

病害虫発生予察注意報第6号

令和6年8月2日
三重県病害虫防除所

オオタバコガの誘殺数が急激に増加しています。

- 1 対象作物：野菜類・花き類・大豆
- 2 対象病害虫名：オオタバコガ
- 3 発生地域：県内全域
- 4 発生時期：7月下旬以降
- 5 発生量：多
- 6 注意報発令の根拠

(1) フェロモントラップ（松阪市）における4月1日から7月末までの誘殺数は、398頭 ※（過去25年平均40.9頭）と、この時期としては平成11年の調査開始以来最も多い状況です（図1および図2）。※今年度は7月30日時点の誘殺数です。

(2) 名古屋地方気象台による天候の1か月予報（7月25日発表）によると、向こう1か月の気温は高く、オオタバコガの発生に好適条件が続くと考えられます。

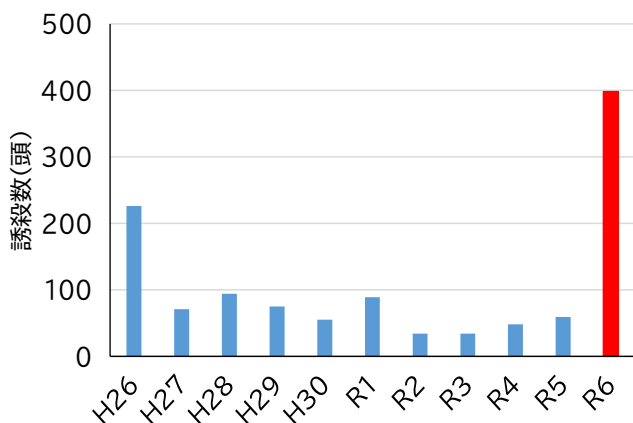


図1. 過去10年間との比較（松阪市）
4月～7月誘殺数計

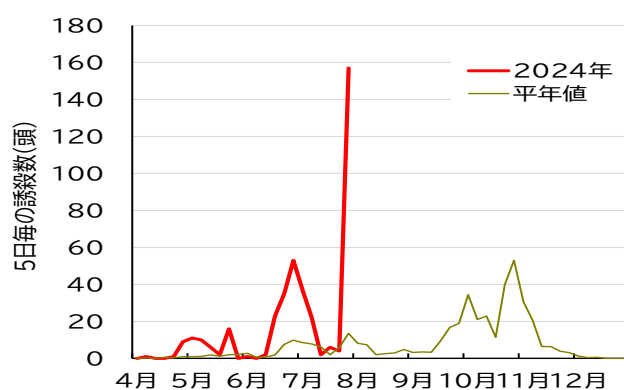


図2. フェロモントラップ（松阪市）におけるオオタバコガ誘殺数推移

7 防除上の注意事項

- (1) 植物内部に食入した幼虫に対しては、ほとんど薬剤の効果は期待できません。こまめにほ場を観察して、発生初期の防除に努めてください（図3）。
- (2) 幼虫が植物の成長点、蕾、果実などに食入し、食べ尽くすと次々にわたり歩くため、数が少なくても、被害は大きいです。

- (3) 薬剤は葉裏や株全体にムラがないように丁寧に散布してください。
- (4) 薬剤抵抗性回避のため、効き方（作用性）の異なる薬剤をローテーション散布してください。
- (5) 防除薬剤は三重県農薬情報システムで検索することができます。
(<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie>)
- (6) オオタバコガのフェロモントラップ誘殺状況は、以下の野菜の病害虫のページにて随時更新しています。(<https://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/39619007432.htm>)



図3. オオタバコガ幼虫（色の変異あり）と
ガーベラの被害

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。